

## 第62回「電波の日」東北総合通信局長表彰

被表彰者	主な功績
さいとう まさお 齊藤 昌雄 社団法人宮城県漁業無線公社常務理事	永年にわたり漁業無線の業務に従事し、東日本大震災により宮城県漁業用海岸局が甚大な被害を受けた際は近隣の海岸局と調整を図り通信を確保するなど、船舶の航行の安全に多大な貢献をされました。
八戸漁業用海岸局 (局長 いわさき ひろし 岩崎 弘)	東日本大震災により局舎が浸水する中災害情報を提供するとともに、津波により壊滅的な被害を受けた宮城県漁業用海岸局の機能を引き継ぐなど、船舶の航行の安全に多大な貢献をされました。
岩手県地上デジタル放送推進協議会 (代表幹事 かまた ひでき 鎌田 英樹)	東日本大震災により放送設備が被災した中、サイマル放送を継続し災害救援などに寄与するとともに、アナログ放送終了の周知広報や中継局整備などを計画的に進め、岩手県内の地上テレビ放送の完全デジタル化を達成されました。
宮城県地上デジタル放送推進協議会 (代表幹事 たけうち つぐや 竹内 次也)	東日本大震災により放送設備が被災した中、サイマル放送を継続し災害救援などに寄与するとともに、アナログ放送終了の周知広報や中継局整備などを計画的に進め、宮城県内の地上テレビ放送の完全デジタル化を達成されました。
福島県地上デジタル放送推進協議会 (代表幹事 ぬかさわ しゅういち 糠澤 修一)	東日本大震災により放送設備が被災した中、サイマル放送を継続し災害救援などに寄与するとともに、アナログ放送終了の周知広報や中継局整備などを計画的に進め、福島県内の地上テレビ放送の完全デジタル化を達成されました。

## 平成24年度「情報通信月間」東北総合通信局長表彰

被表彰者	主な功績
一関市 (市長 かつべ おさむ 勝部 修)	地域情報化の一環で整備した地域イントラネット網を活用し、市内にある宮城県被災者仮設住宅に同県テレビ放送波を供給するなど、災害時における情報通信の活用により多大な貢献をされました。
社団法人日本ケーブルテレビ連盟東北支部 (支部長 まつうら りゅういち 松浦 隆一)	地上デジタル放送への移行に際し会員事業者への指導助言を行うとともに、東日本大震災による被災事業者に対する全国からの応援調整や復旧事業への指導を行うなど、地上デジタル放送の普及促進に多大な貢献をされました。
社団法人日本CATV技術協会東北支部 (支部長 さとう かずお 佐藤 一雄)	地上デジタル放送への移行に際し共同受信施設の整備・保守業者の技術向上を図るとともに、東日本大震災による被災施設に対する全国からの応援調整や受信対策の技術調査を行うなど、地上デジタル放送の普及促進に多大な貢献をされました。
東日本旅客鉄道株式会社仙台支社 (取締役仙台支社長 さとみ まさゆき 里見 雅行)	列車自ら在线する位置を検知し、無線により地上・車上で双方向に情報通信を行う新たな列車制御システムを仙石線において実用化するなど、情報通信の活用により多大な貢献をされました。